寄稿　私の戦争体験〈74〉

戦争体験手記募集を見て、お寄せいただいた手記を順次掲載しています。

わたくしの歩みし道
―父の戦争体験②

島田　昌彦（堺市堺区）

第三中隊に配属となり、初めて見るものがすべてかって身に着けたことのないものであった。何とも知れない寂しさで夜を迎えた。

これが運命の分かれ道であった。

それからは毎日、基本教育で一日中、営庭で猛訓練、順番に不寝番に立哨した。10時、11時頃に立哨すると兵舎の正面が営門、その前通りに市電が運行している。あの電車に乗るとわが家に帰れる、ああ帰りたい。また、ベッドに上がると西の方面にネオンの明かりが見え、毎夜、郷愁の念打たれつつ日々を過ごした。

入隊後、初めて外に出ることになった。それは、信太山練習場へ演習に出発すること。無論、行軍である。大和川を渡り、堺の土地を踏んで、国道13号線を南下した。

東湊駅の少し北で大休止となり、2時間ぐらい休憩するので、内々のうちに家に連絡してもらった。無論自分の手でどうにもならないので通行の市民にお願いをした。数十分後に妻や義父、近所の人々が駆けつけてくれた。慣れない兵役で痩せて、真っ黒に日焼けしたその姿を見て皆は涙を流して泣いていた。

つかの間の対面であった。

毎日訓練が続いた。

10月に入り福知山の演習場へ行軍した。演習が終わって兵舎に戻ると呼び出しを受け、長女が無事誕生した旨の電報が来ていた。11月に日曜日の外出が許可され帰宅し、長女と初対面となった。母子ともに健全であったのが何よりであった。しかしそれも束の間であった。

11月には大阪師団管下の秋季演習が始まって宝塚の夙川で宿舎は一般民間人の家に泊まることになった。当時の兵隊はどこへ行っても歓迎され、歓待を受けた。しかし、翌日、早朝に集合命令が下され夙川駅より追撃戦に入って枚方に向かっての強行軍であった。夕方には敵軍が抵抗したため道路上に待機した。

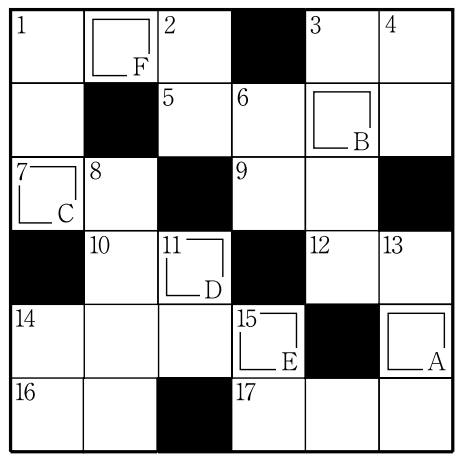
晩秋の日は早く薄暮となり、列車の行きかう様子や生駒山頂の明かりが目に映り郷愁の念に打たれた。その夜の露営は民家の軒下にうずくまり、仮眠をとり、食事も何かよくわからない物で全く喉を通らなかった。空腹に耐えられず、見ず知らずの民家に入って飯を乞うたものである。

次の朝は枚方大橋を渡って白兵戦となり、演習が終わった。帰営して一日なかをおいて再び第二演習が平岡神社で行われた。

（続く）

お楽しみクイズ　クロスワードパズル

カギを解き、二重ワクに入る文字をＡＢＣ順に並べてできる言葉は何？



タテのキー

①妻の対
②――同文
③羽根をつくのに必要
④めったにないこと
⑥軌を――にする
⑧苦笑い
⑪――様は裸
⑬事故が起きても原発に――する面々
⑭使われなくなった語
⑮医師も――を投げる難病

ヨコのキー

①――返上
③――に毛があり禿に毛がなし
⑤寄りあい
⑦早起きは三文の――
⑨ペア。――をなす
⑩敵に――を送る
⑫正月に――揚げ
⑭証拠
⑯柔よく――を制す
⑰社会人になり実家を出て――

●10月号の答
トシヨカン（図書館）
●応　募　数／92通
●正解者数／92人

●応募方法／郵便ハガキにクイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・友の会に対するご意見等を記入のうえ、〒590―0821　堺市堺区大仙西町6丁184―2　友の会事務局「お楽しみクイズ」係あてに郵送か、FAX（072―244―7860）、下の二次元コードで取得できるメール（tomo-kenkou@mimihara.or.jp）で。
●しめきり／2025年1月8日（水）消印有効
●当選発表／厳正なる抽選の上、10人のかたに賞品（QUOカード500円分）を。賞品の発送をもって発表に替えさせていただきます。
●クロスワードパズル解答はがきに書かれた「ご意見」は、紙面に掲載させていただくことがあります。ご了承ください。

短歌

未使用の葉書頂き交換す
準備はよいが短歌が読めず　岡本　雅子

幼き日サンタクロース信じてた
くつ下の中にキャラメル一箱　蓑内　豊美

俳句

湯豆腐の豆腐ひとかけ飛び出しぬ　森田　悦子

友の家更地となりぬ枯れ尾花　深谷　風山

匂い来て　どこかと探す　金木犀　岡田ヒロ子

川柳

小さき手　添えて味噌擂る　年の暮れ　安村まさ子

各支部の努力が実る40周年　古賀　光政

＊句を詠む時の情景や思いもお寄せください。
＊俳句・短歌・川柳の次回締め切りは、2025年1月8日（水）です。
＊特に、俳句・短歌のご応募お待ちしております。

私のおすすめ！〝簡単レシピ〟

さつまいもとこんにゃくの豚肉巻

〈材料〉10本（2人分）

Ⓐ
- さつまいも（皮ごと乱切りに）……大1／2本
- こんにゃく（薄く、長方形に）……半丁
- 人参（5ミリの拍子切りに）……1／2本

豚肉（しゃぶしゃぶ用）…10枚

〈作り方〉
①Ⓐを茹でる。
②豚肉を広げ、さつまいもをつぶしてのせ、人参を芯にして巻く。
③豚肉を広げ、こんにゃくと人参を芯にして巻く。
④巻き終わり部分を下にし、フライパンで転がして焼く。半分に切る。
⑤めんつゆをつけていただきます！

〈吉田朋子さん（堺市南区）のレシピ〉

簡単で美味しいレシピをご紹介ください。材料と作り方（3行程度）、写真（あれば）とおすすめポイントを書いて送ってください。採用者には、QUOカード（500円）をお贈りします。

1月号の発行に関するお知らせ

いつもご愛読いただき、誠にありがとうございます。

2025年機関紙「とも」1月号の発行は12月19日（木）となります。

ご理解・ご了承のほどよろしくお願いいたします。

表記の誤りに関するお詫びとお知らせ

11月号　堺谷九条男さんの川柳の表記に誤りがございました。深くお詫びを申し上げますと共に、訂正したものを再掲載させていただきます。

世論70％裏金解明新総裁　　堺谷九条男

「とも」「同仁会報」は、ホームページでご覧いただけます。下の二次元コードを読み取ってください。

◀社会医療法人同仁会―「同仁会報みみはら」
http://www.mimihara.or.jp/mimihara.html

◀健康友の会みみはら―機関紙「とも」
http://www.mimihara.or.jp/tomo.html